

令和5年度 横浜市立中学校教育研究会 養護教諭部会 研究発表会

久しぶりの集合開催となりました。市内2区から、中学校養護教諭部会で取り組んでいる研究成果の発表があり、多くの養護教諭が集まりました。

【日時】2023年12月13日（水）15：00～17：00

【会場】西公会堂



【主な内容】

- 1 開会のことば 養護教諭部会 副部会長 南希望が丘中学校 前田 裕美 先生
- 2 養護教諭部会 部会長挨拶 中和田中学校校長 永島 靖之 先生
- 3 来賓挨拶
横浜市教育委員会 健康教育・食育課 首席指導主事 仁平 浩史 様
横浜市立中学校校長会 健康教育部会 部長 鴨居中学校校長 長島 和広 先生
- 4 研究発表
《保土ヶ谷区》 「保健室経営の充実～コーチングを意識した生徒との関わり～」
発表者 保土ヶ谷中学校 内山 順子 先生
保土ヶ谷中学校 萩木 香名 先生
担当区校長講評 岩崎中学校長 平林 善光 先生

【研究概要】



保健室で生徒に対応する中で、自分の思いを表現しない・できない生徒が存在する。生徒が自らの思いを効果的に引き出すためにコーチングの考え方方に注目した。養護教諭が生徒に対し「こんな人に育ってほしい」というビジョンをもち、コーチング、スマールステップ等のアプローチをした。その結果、生徒が自分の気持ちや考えに気付き思いを表現し、未来に向かって自己の課題を解決しようとする姿が見られるようになった。今後も、取組を継続し生徒が自身の思いを表現していくけるような支援をしていきたい。

《金沢区》

「生きる力を育ぐむ学校づくり」

～『知りたい』『伝えたい』が叶う研修をめざして～

発表者 釜利谷中学校 濑田川菜摘 先生

金沢中学校 中田 菜月 先生

担当区校長講評 富岡中学校長 岩松 玲子 先生

【研究概要】

より充実した学校づくりのために生徒の健康課題を明確にし、教職員で共有することが必要である。そのために保健に関する研修を教職員に行っても実践につなぐことが難しい、研修内容の選択に悩んでいるなどの意見が区養護教諭部会で出された。そこで、教職員にアンケートをとり保健のことで知りたいことや研修に期待すること等を確認した。また ICT を活用すると理解が深まることがわかり教職員が知りたい内容で効果的な研修を目指した。その結果、教職員の意識が高まり情報交換が密になり課題の共有が図れるようになった。教職員と共につくる教職員研修が叶えば教職員の実践力、教職員間の連携力も向上し、子どもたちの「生きる力」を育ぐむ学校になっていくと考える。



5 講評 横浜市教育委員会 健康教育・食育課 指導主事 吉澤 千春 様

6 閉会のことば 養護教諭部会 副部会長 都田中学校 福盛田衣寿美 先生